



## 2014年1月 創刊号

2014年（平成26年）1月1日 発行

発行 行：再処理企業協議会

発行責任者：事務局長 尾形 圭史

〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駈

字弥栄平1-5 再処理企業センター

TEL (0175) 71-2487

FAX (0175) 71-2488

URL <https://www.saisyori-kigyokyogikai.jp/>

# 謹賀新年



## 再処理企業協議会会長 三菱重工業(株) 六ヶ所作業所 所長 大内 博史

### 新年の「挨拶」

皆様新年明けまして御目出とう御座います。御家族とも良い年をお迎えになられた事と、お喜び申し上げます。

今年はどうな年なのか、暦法を調べてみました。本年は60年に一度の（と言っても実は毎年60年に一度ですが・・・）甲午（きのうま）だそう。甲は甲乙丙丁の十干の先頭で、草木の芽が出て大きな樹木となった木の属性で、生命の芽生えを象徴しています。そして「旧体制が破れて変革が始まる」とも示している。次に「午」は子丑寅卯の十二支では折り返しの7番目、つまり中天の正午の低い太陽が下って行く様を示します。株相場の俚諺でも「辰巳天井、午尻下がり」と言うそうで、去年のアベノミクスでやっと上昇し出した経済も天を打って下り入るのかと多少気になります。しかし変革の実効もこれからとすると、まだ延びて行つて欲しいもので、前回の甲午年・1954年（昭和29年）は日本の高度経済成長が始まった年でした。前回と状況が変わり一番心配されるのは、「エネルギーの変化」です。高度経済成長期は石油・電力へのエネルギー革命が合わせ行われ、低コスト・潤沢なエネルギーが日本の成長を支えた訳ですが、現在は震災以来原子力エネルギーが停止中で国富が海外に流出し、根が蝕まれます。また甲の革命「三革の年」は変革、特に外国との軋轢が心配され近隣周辺の中国・韓国との関係がきな臭く気になるところです。結論は、本年は「エネルギーと安全保障」の様で現状に符号して解釈でき興味もてました。

さて「再処理企業協議会」は平成24年11月の総会で創立し1周年を迎える事が出来ました。この一年は、ガラス設備の社内試験は完了しました。が使用前検査の受検までには至りませんでした。各社が一体となり粛々と実施してきました。この様に着実に確実に設備点検を実施していることが、地元の皆様、村・県、そして再処理を見る国

民の評価・信頼を頂くベースであり、次の竣工につながる裏付けと考えます。新規制基準にも適用される「安全文化の醸成」、「定着の重要性に会員企業の自発的・相互活動」で安全を確立し技術を高めて行くことが当協議会の設立趣旨が正に適合すると考える所以です。

実際の活動は特別会員で分科会（技術研修・広報）を構成し実施頂きました。実績の一例を紹介しますと、技術研修部会は「入所時教育」の教育テキストの作成・運営法の策定を頂き5月より会員各社の進行講師持ち回りで入所時教育を実施中です。教育アンケートによりますと共通・基本の安全・注意事項を学ぶ事ができ有益であるとの評価を頂いております。新規入所者の「安全文化」の意識づけに寄与しているものと考えます。又、教育・勉強会・説明会を実施してきましたが毎回多数の参加を頂き、関心の高さに感謝致します。今後も会員各社の御意見・ニーズを反映しより有効なものとしていきたいと考えております。

広報部会は、会員各社の企業一覽（企業ガイド）の作成、定期的な広報かわら版（さいくる）の作成・発行、HPへのアップと会の活動紹介とアップに貢献しております。会員相互のコミュニケーション・懇親の場としてボーリング大会開催に尽力いただき、和気あいあいとした雰囲気の中盛會に実施できたのも成果でした。この様に会員各社殿の自発的・相互の活動により創立時に策定した事業計画を、初年度の生みの苦しみの中ほぼ実施できたことは大きな成果であり各位の御尽力に敬意を表します。現在今年度の評価を踏まえ次年度への計画を策定中であり、変わらぬ御協力を宜しく願います。

本年は、新規制基準対応、使用前検査、安全協定、竣工、稼働と大きく飛躍して行く年となると考えます。皆様と一体となり「再処理企業協議会」が一助となるよう努力していきたいと考えます。宜しく御願い致します。



# 2014 元旦



## 日本原燃(株) 再処理事業部 再処理事業部長 松村 一弘

### 「世界一安全な再処理工場の建設」に向けて

再処理企業協議会会員の皆さん、新年明けましておめでとうございます。  
ご家族共々爽やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

再処理企業協議会の会員の皆様には、日頃から、私どもの再処理事業において、常に現場第一線で各種事業を支えていただきまして、心より感謝申し上げます。また、この年末年始にもかかわらず、業務に従事された方々におかれましては、大変ご苦労さまでした。

さて、昨年の私どもの再処理事業を振り返ってみますと、ガラス固化設備については、技術的課題を克服し、5月までに、ガラス固化試験を無事終了しました。残すは国による使用前検査となっておりませんが、原子力規制委員会は新規制基準への適合が確認できるまでは使用前検査を行なわないとの意向を示しております。再処理などサイクル施設の新規制基準については昨年12月18日に施行され、日本原燃としては、全力を挙げて対応しているところです。

一方で、操業開始に向け、社内の体制整備等を進めておりますが、その中で保全体制や保全の最適化についての検討も開始しております。再処理工場操業開始以降は工場の稼働率を徐々に上げ、処理量を増加していく計画であり、工場を停止する必要のある設備点検期間は現状よりも短縮する必要があります。これに伴い、工場稼働中における保全が必要となりますが、この作業は速やかに行う必要があることから、当社としての保全作業

直営能力の向上はもちろん、距離的に工場に近い地元企業にも、その役割を担って頂き、一緒に対応していきたいと考えております。

新規制基準への対応とはいえ、結果として、しゅん工時期を再度延期することになり非常に残念ですが、安全を基本から再認識する機会と捉え、「世界一安全な再処理工場の建設」に向け、全社を挙げて取り組んで参ります。

再処理企業協議会会員各社の皆様におかれましても、要求される技術力を維持向上していくために、今後も再処理企業協議会の活動に積極的に参加し、技術力向上などに取り組んで行くことを期待しております。

最後に、再処理企業協議会ならびに参加企業の発展と、今年一年、職場の仲間やご家族が健康に過ごされますことを心から祈念いたしまして、今年の挨拶とさせていただきます。  
今年もよろしくお願いたします。



# 再処理企業協議会の歩み

## 再処理企業協議会の目的と活動

再処理企業協議会は、日本原燃(株)の再処理事業所構内で作業する、企業を対象とし、会員企業の自主的責任において運営される横断的組織で法人格を持たない任意団体です。

本会は、日本原燃(株)再処理施設及び廃棄物管理施設の運転・定検・保守・建設並びに構内のあらゆる作業の円滑な推進と会員企業の健全な発展に寄与することを目的としています。

本会は、会員企業に共通する技能訓練教育などの実施、会員企業相互のコミュニケーション推進のための事業を行います。



発足時集合写真

## ●各種教育・勉強会



【第1回勉強会】  
「ヒューマンエラーの防止に向けて」  
講師：日本原燃株式会社  
品質保証室  
中村 義武氏

【ポンプ修練訓練】  
講師：株式会社ジェイテック  
久保 勇馬氏  
株式会社青森クリエイト  
上野 栄寿氏



## 広報部会の様子



技術研修部会の様子

## ●1周年記念講演会

演題：「エネルギーの安全保障」  
～世界から見た日本のエネルギー事業について～



講師：柘植大学特任教授  
前防衛大臣  
森本 敏氏



2012年11月27日 発足

【第1回特別会員総会】

- 2012年12月10日  
【ポータルサイト開設】
- 2013年3月1日  
【かわら版第1号発行】
- 2013年3月19日  
【設立記念講演会】
- 2013年4月4日  
【第2回特別会員総会】
- 2013年4月24日  
【第2回定例会】
- 2013年4月25日  
【かわら版「さいくる」第2号発行】
- 2013年5月20日  
【入所時教育】スタート
- 2013年5月24日  
【第1回勉強会】  
「ヒューマンエラーの防止に向けて」
- 2013年6月25日  
【かわら版「さいくる」第3号発行】
- 2013年7月19日  
【第2回勉強会】  
「化学薬品の取扱いについて」
- 2013年7月22・23日  
【再処理工場 施設見学会】
- 2013年7月24日  
【第3回定例会】
- 2013年8月25日  
【かわら版「さいくる」第4号発行】
- 2013年9月3・4日  
【職長・安全衛生責任者教育】
- 2013年10月17日  
【第3回勉強会】  
「再処理プロセス教育  
低レベル放射性廃棄物処理・貯蔵建屋」
- 2013年10月19日  
【ボウリング大会】
- 2013年10月24日  
【第4回定例会】
- 2013年10月25日  
【かわら版「さいくる」第5号発行】
- 2013年11月6日  
【第4回勉強会】  
「冬道の安全運転」
- 2013年11月21日  
【再処理施設 ポンプ修練訓練】
- 2013年11月26日  
【1周年記念講演会】
- 2013年12月26日  
【第5回定例会】
- 2014年1月1日  
【会報「さいくる」創刊号】発行

再処理企業協議会  
特別会員：36社  
普通会員：40社  
合計：76社  
(2013年11月末日現在)

# 入所時教育・勉強会を受講しました



業協10月17日(木)に再処理企  
業協日本主催の第3回勉強会  
木副原燃(株)廃棄物管理課佐々  
処理施設概要を再処理場にて  
危険性の講義を受講しました。  
す講師の方には再処理場の  
た上でのプロセス全般の事  
てより、薬の使用実務に重きを  
在的、危険性を分る易く注意  
点的な非常な分り易く注意  
て頂きます。この勉強会に参  
加する様子を聴講者自身  
間相得る力ある巧みな講義を  
なども、その労に深く感謝申し  
ながら、一その巧みに深く感謝申  
間相得る力ある巧みな講義を  
なども、その労に深く感謝申し



青森日揮プランテック  
千田 昇

## 再処理プロセス教育を受講して

「あれ？私みんなよりスピード  
出してるの？」  
初めは結構なスピードで、ま  
たり。車の速度は、疑問に思  
開催された入所時教育を受講  
す。すぐに解決された。構内に  
入所時教育を受講して  
項目に共通して、広い構内に  
な。注意すべき点の基本的な  
ル。注意すべき点の基本的な



むつ小川原燃興産(株)  
土嶺 千恵美

## 入所時教育を受講して

# ボウリング大会に参加しました



インタビューの様子



プレー中の様子



団体優勝  
(株)青森クリエイト殿

久しくボウリングをしていな  
メンバークリエイトのボウ  
ムバクは調子がよく、のし  
優勝！なんでも、この1  
が、2ゲーム、団体7位、  
とならび、中途半端な結果  
りなりました。



(株)ジェイテック  
金澤 美和子

プレイ中は、ストライクが出  
と、ハイタッチしたりと、さ  
た。さすがに、ありがとうございます

ボウリング大会は、世代半の我々がメン  
のバウリング大会は、世代半の我々がメン  
の時、マイボール・マイメンバ  
がある。マイボール・マイメンバ  
も、参加案内の中に「使用禁止  
致します。参加案内の中に「使用禁止  
あり！まあ参加することに意義が  
ある。まあ参加することに意義が



(株)青森クリエイト  
吉田 裕悦

## ボウリング大会に参加して

結果は期待していませんが、  
ベスタスリイには入るのではな  
か。淡い期待を胸に発表をま  
た。優勝チームは青森クリエ  
ト。聞いたときは、年甲斐もな  
く、この頃、こういう場面には縁遠  
かった。本音が、嬉しいか、有  
難うございました。

# 他企業視察

## 「六ヶ所村産業協議会 視察研修会 (女川原子力発電所・東北大学工学部)に参加して」



日立G E ニュークリア・エナジー(株)

芝野 芳樹



(株)東京エネシス

荒川 裕

平成25年7月25日から26日にかけて、視察研修の感想について

「寄稿します。視察研修の感想について」

迫る入り組んだ海岸線と、小さな湾に面

して建設されている、小坂の海岸線に

原島力発電所、柏崎原子力発電所、

景観が異なる立地条件。施設風景・

電所より高い位置に建設されてお

高さが、津波の被害が軽減

の技術課題を克服することや、建設コス

測するが、この地形ゆえに海抜高度

「有り難い条件があった一面があると感じ

「震災後の復旧努力」

「見学の質疑応答のなかで、各種シ

策・再起動に向けての地元との融

「合意形成に対する業者側の回答

「が、この自治体への説明や合意

「形成が津波を受けて壊滅状態

「の大部分が津波を受けて壊滅状態

「の大部分が津波を受けて壊滅状態

「の大部分が津波を受けて壊滅状態

「の大部分が津波を受けて壊滅状態

「の大部分が津波を受けて壊滅状態

「の大部分が津波を受けて壊滅状態



【2013年7月25日】  
女川原子力発電所視察  
女川原子力PRセンターでの記念撮影



【2013年7月26日】  
東北大学工学部視察  
総合研究棟での講演会

あり、住民に説明をするにしても、困難な状況にある。刻も待たずに、周辺自治体、経済的な支援が重要である。原発の事業に携わるものとして、復旧だけ、経済的復興を目的とした。原発の事業に携わるものとして、復旧だけ、経済的復興を目的とした。

平成25年7月25日、26日、視察研修会に参加した。初日は女川原子力発電所の視察、2日は石巻市内を通る石巻市街地を視察した。女川原子力発電所は、石巻市街地の南側にあり、津波の高さは約13mに達した。視察した結果、石巻市街地の南側にあり、津波の高さは約13mに達した。

1. 3. 8m (震災前) 浸水 8m  
2. 8m (震災前) 浸水 8m  
3. 8m (震災前) 浸水 8m  
4. 8m (震災前) 浸水 8m  
5. 8m (震災前) 浸水 8m  
6. 8m (震災前) 浸水 8m  
7. 8m (震災前) 浸水 8m  
8. 8m (震災前) 浸水 8m  
9. 8m (震災前) 浸水 8m  
10. 8m (震災前) 浸水 8m

「協力会社事務系社員再処理施設見学に参加して」



(株)東芝

古田 貴子

が、確認、身認、具体的な説明を受けたこと、に  
 を、弊社が納入していること、を  
 なれ、現場で実際に整理整頓されてお  
 の多さ、大きさ、強さ、印象、清潔  
 の多さ、大きさ、強さ、印象、清潔  
 の多さ、大きさ、強さ、印象、清潔  
 の多さ、大きさ、強さ、印象、清潔  
 の多さ、大きさ、強さ、印象、清潔

の業務、毎日の仕事、取り組み  
 化が、業務、毎日の仕事、取り組み  
 化が、業務、毎日の仕事、取り組み  
 化が、業務、毎日の仕事、取り組み  
 化が、業務、毎日の仕事、取り組み



工総ク来理出ト処電しど置国す蔵のラスた物ま機がまな飛用だ  
 程括(、す、各用計、算機、から、構成、され、と、成  
 程括(、す、各用計、算機、から、構成、され、と、成  
 程括(、す、各用計、算機、から、構成、され、と、成  
 程括(、す、各用計、算機、から、構成、され、と、成



(株)日本原燃

中野 恵子

また、安全、蔵蔵、却、料、原、蔵、い、ち、高、を、た、名、が、す、に、デ  
 いた、安全、蔵蔵、却、料、原、蔵、い、ち、高、を、た、名、が、す、に、デ  
 いた、安全、蔵蔵、却、料、原、蔵、い、ち、高、を、た、名、が、す、に、デ  
 いた、安全、蔵蔵、却、料、原、蔵、い、ち、高、を、た、名、が、す、に、デ



## 行事のお知らせ

### 【1月】

- ◆餅つき大会 1月9日(木)
- ◆第5回 勉強会 1月中旬
- ◆かわら版発行 1月25日



### 【2月】

- ◆弁・必修訓練 2月上旬



### 【3月】

- ◆第6回 勉強会 3月中旬
- ◆かわら版発行 3月25日
- ◆第6回 定例会 3下旬



# 再処理企業協議会 ホームページのご紹介！！

再処理企業協議会では、ホームページを公開しております。当ホームページでは、設立趣意書、かわら版や会報等を紹介しております。また、会員様限定のページもあり、入所時教育の申込みやお知らせなど多くの情報を確認できます。当協議会は、ホームページの改善やコンテンツの充実に努めてまいりますので、是非当ホームページを奮ってご活用ください。

また、再処理企業協議会では、協力会社の皆様のご意見、ご要望を受付しております。以下にて、ご連絡ください。なお、相談者のプライバシーにつきましては厳重に保護されますのでご安心ください。



### ●ホームページアドレス

<https://www.saisyori-kigyokyogikai.jp/>

### ●電話・FAX

0175-71-2487 平日10時～16時  
0175-71-2488

日を表紙に出す写真は、三沢の海岸から望む空の海が、砂浜が、雄大な自然を満喫することができ、太陽の光が降り注ぎ、春の訪れを感じさせる。この時期は、朝早くから日差しが暖かく、散歩やジョギングに最適な気候である。また、海岸沿いの散歩道は、美しい景色を楽しむのに最適な場所だ。ぜひ、この素晴らしい季節を楽しんでほしい。



日本建設工業(株)  
渡部 孝一

## 表紙について



再処理企業協議会  
事務局 局長  
尾形 圭史

編集後記  
2012年11月27日に産声を上げた再処理企業協議会も、やっと1歳を迎え、この間、様々なご支援をいただき、誠にありがとうございます。この間、事務局の業務は、大変なご迷惑をおかけしております。今後とも、ご支援を賜いますようお願い申し上げます。

## 編集後記